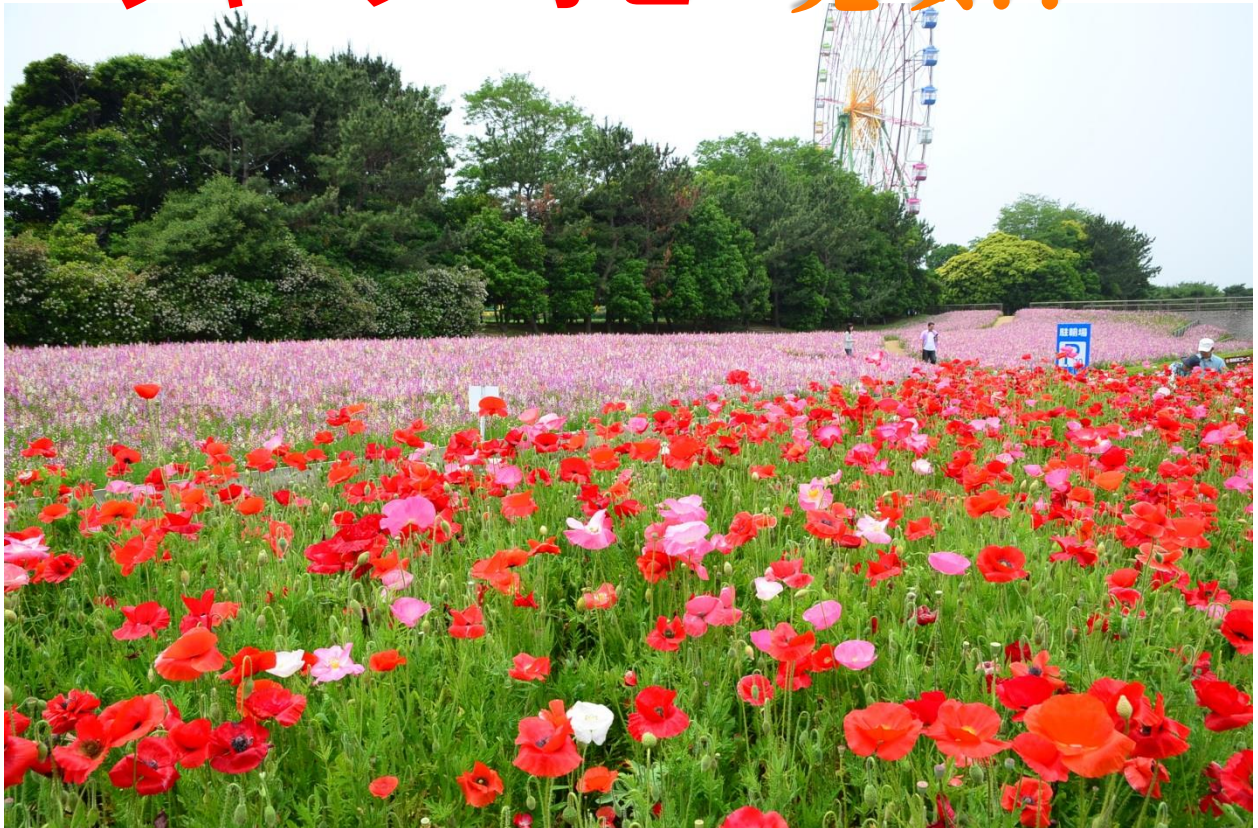


初夏の風にゆれる赤やピンクの競演
リナリア満開に！
シャーレーポピー見頃！！



手前は見頃を迎えたシャーレーポピー（七分咲き）と、奥は満開になったリナリア 2014年6月3日撮影

季節は初夏ですが、ここ数日は真夏日を記録した地点もあり、厳しい暑さとなっています。そんな中、国営ひたち海浜公園では、先週見頃を迎えたリナリアに続き、シャーレーポピーも見頃を迎えました。

リナリアと同じく、今年から植栽場所が「中央フラワーガーデン」から移動し、「大草原フラワーガーデン（北側）」を真っ赤に染め上げています。薄く大きな花卉は、眩しい日差しを受け、ランプシェードのように透けて、光り輝いています。

サイクリングコースを挟んだ南側では、金魚のしっぽのような形のカラフルなリナリアが満開となり、昨年同様、ポピー&リナリアの競演がご覧いただけます。自転車で風を切って、初夏の色鮮やかな花風景の中を通り抜ける姿は、まるで映画のワンシーン。観覧車から観える赤とピンクのじゅうたんもおすすめです。

そのほか、見頃後半となりましたがオレンジ色のカリフォルニアポピーも咲いており、大草原を華やかに飾る色鮮やかな花々が、今まさに勢揃いしています。ひたち海浜公園の初夏の花の競演を観に、ぜひお越しください。

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報課 広報係 服部・浅沼・安蔵

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

ポピー(ヒナゲシ) ケシ科ケシ属/一年草

細長い花茎の先にまるで紙でできたような薄い花をつけ、頭を持ち上げるように咲きます。約 150 種のポピーが世界に分布していますが、日本では、ヒナゲシ(シャーレーポピー)、オニゲシ(オリエンタルポピー)、アイスランドポピーなどが多く植えられています。



2014年6月3日撮影



2014年6月3日撮影

シャーレーポピー(ヒナゲシ)

ケシ科ケシ属/一年草

原産地：ヨーロッパ

草丈 (40~70cm)

花径 (5cm~7cm)

現在見頃
5月下旬
~6月上旬

大草原フラワーガーデン北側：

約 2,100 m²・17 万本

カリフォルニアポピー(ハナビシソウ)

ケシ科ハナビシソウ属/一年草

原産地：カリフォルニア

草丈 (30~50cm)

花径 (5cm~8cm)

現在見頃後半

大草原北側：1,600 m²・12 万本

大草原西側：576 m²・4.4 万本

BMX コース南側：1,335 m²・10.3 万本

ポピーの小話

アンパンにのってる
あのつぶつぶは…?

パンやお菓子などにのっているゴマより小さな白や黒のつぶつぶ。これは“ポピーシード”といって、実はポピーの種子なんです。



【赤のシャーレーポピーの別名：「虞美人草」の由来】

秦の始皇帝亡き後の動乱で、後の漢の高祖「劉邦」と戦って敗れた楚の武将「項羽」は、寵愛する「虞美人」とともに劉邦の大軍に包囲されました。項羽は別れの宴を開いてから最後の出撃をし、虞美人も自刃して殉じましたが、その後彼女のお墓にヒナゲシ(シャーレーポピー)の赤い美しい花が咲いたという伝説から、別名を「虞美人草」と呼ばれるようになったそうです。

ネモフィラの刈り取り (6/2~)



2014年6月3日撮影

春、公園を彩っていたネモフィラは刈り取りの作業を行い、これから「みはらしの丘」は、夏に向けてコキアの植栽準備に入ります。

オオウメガサソウ ガイドツアー開催

6/7~15



現在つぼみです♪

2014年6月1日撮影

プレスリリース

次号予告



6/8に沢田湧水地で開催!

ネイチャーツアー〈オゼイトトンボ〉と田植え体験